



2025年度 石岡市立石岡中学校グランドデザイン

茨城県の教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心育てる

いばらき教育プラン

活力があり、県民が日本一幸せな県

～茨城の未来をつくる「人財」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指します～

自他共栄

学校教育目標

心 ゆ た か に
英 知 み な ぎ る
た く ま し い 生 徒 の 育 成

石岡市教育大綱基本目標

「ふるさとに学び 夢にはばたく
輝くひとづくりのまち」

創意ある学校教育の推進

- 1 確かな学力を育む教育
- 2 豊かな心を育む教育
- 3 健やかな心を育む教育
- 4 時代の変化やグローバル社会に対応できる教育
- 5 自立と社会参加に向けた特別支援教育

学校経営の重点(組織目標)

「生徒が主役の活力と感動に満ちた学校づくり」をめざす

めざす学校像

- 家庭・地域から信頼される学校
 - 安心・安全で、きれいな学校
 - 主体的・協働的に活動し、成長する学校
- ～地域・保護者の信頼100%を目指す～

めざす教師像～チーム石岡中～

- 生徒一人一人のよさを引き出せる教師
 - 質の高い授業を目指し、高め合う教師
 - 互いに助け合い、チームで対応できる教師
- ～働きがい90%以上、同僚性が高まった90%以上～

めざす生徒像と育成プラン

心ゆたかな生徒の育成プラン

～多様な集団の中で、
自他を尊重しながら協働できる生徒～

- 生徒が主役の生徒会活動
 - ・一人一人の活躍の場がある学級生活と学年行事
 - ・自尊感情や他者意識を基盤とした自治的活動の充実
 - ・いじめを防止するための居場所づくり・絆づくり
- 一人一人のよさや強みを生かし、集団の力を高める学年・学級経営
 - ・自他を認め合える話し合い活動(道徳・特別活動)
 - ・潤いのある環境面の整備(人的環境・物的環境)
- 特別支援教育の充実
 - ・一人一人の強みや特性を理解した指導の実践
 - ・研修の充実と専門機関との連携

英知みなぎる生徒の育成プラン

～探究的に学びながら課題を解決し、
成長し続ける生徒～

- 生徒の論理的思考力や表現力を高める学習指導の工夫
 - ・「石中学びのスタイル」の確立(焦点化・視覚化・共有化)
 - ・1人1台端末等ICT機器やデジタル教材の複合的な活用
 - ・多様な考えを受け入れ、協働できる活動の充実
- 主体的・対話的な学びの推進
 - ・学ぶ楽しさを実感できる授業の工夫
 - ・アウトプットする力を高める授業の工夫
- 新しい時代に対応した力の育成
 - ・夢や希望を実現するための77°(セブンス)力の向上
 - ・社会貢献意識を育む「ふるさと学習」の充実
 - ・チャレンジ精神を育む学校行事の充実

協働

- ◆話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりする
- ◆互いの意見の良さを生かし、協力して解決する
- ◆悩みを相談したり、助けを求めたりする

自律

- ◆自分の夢や目標をもつ
- ◆課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む
- ◆難しいことでも失敗を恐れず挑戦する

自他の尊重

- ◆自分にはよいところがあることを自覚する
- ◆他者のよいところを発見する
- ◆お互いに支えられて生活していることを実感する

評 価

たくましい生徒の育成プラン

セルフマネジメント

- 教育相談の充実
 - ・教職員のコーチング技法の効果的な活用
 - ・関係機関との連携による専門的かつ効果的なアプローチ
- 自己肯定感を高める教育の充実
 - ・生徒同士によるピアサポート活動の展開
- デジタルシチズンシップ教育の充実
 - ・デジタル社会に参画するデジタルリテラシーの向上

～自己(心と体)をマネジメントすることのできる生徒～

フィジカルマネジメント

- 自己目標に向けた体力の向上
 - ・部活動運営方針の共通実践
 - ・PDCAサイクルを活用した体力向上策の追究
- 自己管理能力を高める健康教育の推進
 - ・食に関する様々な体験活動の充実(学校保健委員会との連携)
 - ・免疫力を高める生活習慣の習得と実践

家庭・地域との連携 ～チーム石岡中～

- 「学校だより」「学年だより」等の発行と学校ホームページのトピックスによる生徒の成長の発信
- 学校・家庭・地域と一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校づくり」の推進

評価

●PDCAサイクルによる学校改善(学校評価の活用)